

# 学年通信

文責：高原英樹

# オアシス

～基礎・基本の確立を目指して～



## 任命式 ～各クラスの学級委員決定～

13(金)に各クラスの学級委員の任命式が行われました。1年生の各クラスの学級委員は以下ようになります。リーダーを中心にそれぞれ良いクラスをつくって行って下さい。ただ、学級委員はクラスの舵取り役ですが、リーダーばかりに頼るのではなく、**1人1人が自分の正しい判断で行動**に移していけるような学年集団になるといいなと思います。

1組	清水 彪牙	安間 春奈	2組	間瀬 直也	今井 菜月
3組	林 潤	鈴木 新菜	4組	山田 大夢	大橋 唯菜
5組	加藤 達也	荒川 莉子	6組	赤堀 結亮	鈴木 菜心

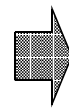
## 中学校生活2週間を過ぎて

1年間の学校登校日は約200日、3年間にすると約600日になります。まだ、2週間しか経ってないので、これからの道のりはまだまだですが、順調なスタートをきれていると思います。校長先生からは、「1年生はあいさつがいい」と褒めて(ほめて)もらいました。これからは是非、継続していきましょう。

今後、多くの課題も出てくると思いますが、質の高い集団になるには、それを1つ1つ克服していくことが大事です。**現状に満足することなく、さらによくなることを考えて、1人1人が意識を高く持ち、生活していきましょう。**

### 《良いと思うこと》

- さわやかなあいさつができる。
- 授業のはじめと終わりのあいさつも大きな声でできる。
- 授業での反応がよい。意欲的に取り組んでいる。
- 話を真剣に聞き入れることができる。



さらにレベルアップするにはどうすれば良いかな？

### 《課題》

- △中学校の時間に慣れていないためか、次への支度に時間がかかる。
- ・4校時が終わっての給食の支度
  - ・体育の前の着替えや帰りの着替え



### 漢字で感じよう！

みなさん『聞く』と『聴く』の違いは知っているでしょうか？

『聞く』というのはただ単に耳に入ってくるとか何となくきこえているということ。

しかし『聴く』は意識をして、自分のものにしようと真剣にきくということ。

これは漢字の『聴く』を分解してみると分かります。耳、十、目、心。つまり、耳に加えて(十たして)目と心でもきくということになります。相手の方をしっかりと見て、気持ちを入れてきくということ。授業や大切な話などは『聞く』よりも『聴く』ことができるといいですね。

ちなみに『訊(き)く』という漢字もあり、相手から必要なことを引き出す。たずねる。という意味です。

日本語ではおなじ「きく」ですが、英語ではこの3種類の「きく」は単語が違い、明確に区別されています。英語の授業でもやるはず。興味ある人は先に調べてみては？

